



せいようばら

*Rosa hybrida Hort.*

広く庭園に栽植して觀賞する大輪重弁の所謂バラであつて、雑種性のものである。高さ1-2mの常緑灌木で、枝は固く、左右から屈曲された大形の刺を有し、幼芽は通常赤褐色又は紅紫色を帯び、1季咲種と4季咲種とがあり、後者は春から晩秋まで、各枝毎にその頂に佳香のある1-数花をつける。葉は通常5小葉を有して互生し、小葉は卵形、縁辺に鋭鋸齒がある。花梗は長さ7-10cm、通常小刺開出し、小刺の先端に往々黒点がある。萼筒は倒卵形、裂片は披針形、有尾漸鋭尖頭左右に往々針状小裂片を伴い、内面及び縁辺に白色絨毛があり、外面に時に短毛を散布する。花弁は広倒卵形、屢々凹頭、互に重なり合つて花芯を抱く。

第 3528 図



やまいばら

*Rosa sambucina Koidz.*

本州の中部地方南部及び近畿以西、四国、九州の山地に稀産する有刺の半藤本、全株無毛。葉は互生し、小葉は5個、薄い革質、広披針形、又は長橢圓形、長さ5-10cm、先端は長く鋭尖し、頂小葉は最大、縁辺に細鋸齒があり、上面深緑色、下面稍々淡色、春枝頂に平坦な円錐花序をなして10-20個の花を開く。小梗に短い腺毛があり、萼筒にも腺毛が疎生する。萼片は披針形、有尾鋭尖頭をなし、開花時には後方に強く反曲し、内面に白色短毛が密生する。花は白色、5弁、径4-5cm許、花弁は3角状倒卵形で凹頭をなす。果実は赤熟、球形である。

第 3529 図



やまてりはいばら

一名おおふじいばら、あずまいばら

*Rosa Luciae Franch. et Rochebr.*

中部地方豊川、アルプス以東関東の丘陵地に生ずる有刺の落葉灌木で、幹は直立又は斜上して攀縁し、枝は多く広く開出して生じ、葉は互生、小葉は通常7個、頂小葉は稍々大形で橢圓形又は卵状橢圓形、先端は鋭尖、葉質稍々厚く、深緑で光沢は少く、裏面は帯白色であるがモリイバラ程白くない。花は主軸を有する短潤な円錐花序をなして数花あり、5弁、白色、黄色雄蕊が多数ある。小梗は腺毛を欠き、広く開出する。花径も果実も近縁種の中では大である。本邦西部地方にはミヤコイバラ *R. Luciae Franch. et Rochebr.* var. *paniculata Makino* 及びヤブイバラ *R. Luciae* var. *Onoei Momiyama (=R. Onoei Makino)* があり、前者は北陸地方から北九州に至る日本海側に、後者は太平洋側に分布す。

もりいばら

*Rosa Luciae Franch. et Rochebr.*  
var. *hakonenensis Franch. et Sav. (=R. jasminoides Koidz.)*

諸国のやや高い山地に生ずる有刺の落葉灌木で、幹は直立攀縁し、広く開出する枝を有し、葉は互生、葉柄は短く、通常3対に7小葉を有し、小葉は披針状卵形乃至橢圓形で、頂小葉は大形で先端は長く鋭尖し、全体無毛で質薄く、黄緑を帯びて光沢なく、葉裏が著しく霜白を帯びるものが多い。花は5-6月頃小枝の頂に1-3個繖状に出で時に下方の葉腋からも1花ずつを出し、長く彎曲した小梗上には通常有柄の腺毛がある。花は白色5弁、平開凹頭、黄色雄蕊が多数あり、花径はヤマテリハノイバラより大である。果実は近縁の諸種中で最も大形。

なんぶとらうちそう

*Sanguisorba obtusa Maxim.*

岩手県早池峯山特産の多年生草本で、茎は高さ20-60cm、軟毛があり、単一か又は上部で少し枝を分つ。根葉は簇生し、小葉は5-8対、無柄か又はごく短い柄があり、橢圓形で縁にやや深い鈍鋸齒があり、長さ2-5cm、質はやや厚く、葉軸や下面の中肋にそつて軟毛がある。夏、枝先に円柱形の穂をつけ、穂は長さ3-7cm、立つか又は先が垂れ、上の方から順次花が開き初める。花は淡紫紅色で、萼片は4個あり卵形、雄蕊は4本、長さ8-10mmで萼片の3-4倍ある。シロバナトウチソウに近いが、花は紫紅色で雄蕊は更に長く、小葉は殆ど柄が無く、茎や葉軸に軟毛がある。

しろばなとらうちそう

*Sanguisorba albiflora Makino*  
(=*S. obtusa Maxim.*  
var. *albiflora Makino*)

東北地方高山帯の草地に生ずる多年生草本で、茎は高さ25-80cm、無毛で上部は少し分枝する。根葉は簇生し、奇数羽状複葉で小葉は3-7対、短い柄があり、橢圓形で先端はしばしば少し凹み、基はやや心臟形をなし、縁にはっきりした鋸齒があり、長さ2-5cm巾1.5-4cm、無毛で下面は少し白っぽい。夏、枝先に円柱状の密な穂をつけ、穂は長さ2.5-6cmあり、立つか又は先が少し垂れ、花は穂の上の方から先に開花する。花は白色であるが時に紅色をおび、萼片は4個で卵形、花弁はなく、雄蕊は4本で6-8mm、萼片の2-3倍の長さがある。



第 3531 図



第 3532 図

